

衛生委員会議事録

2022年7月25日 午後3時30分より、東京都千代田区丸の内1-1-1パレスビル内三菱ケミカル株式会社会議室において、エムシーパートナーズ株式会社の衛生委員会を開催した。
(会議室内は事務局1名のみであり、各委員はオンラインにて出席)

出席者	委員長（衛生管理者）	村上 浩治
	委員（産業医）	古澤 真美
	同（会社推薦兼事務局）	松村 美奈子
	同（従業員代表）	櫻井 文代
	同（従業員代表推薦）	徳野 幸枝
	同（ 〃 ）	高梨 雅恵
	同（会社推薦）	松田 明子

開催にあたり委員長より、「暑い日が続く中、今までになくコロナの感染者が増えています。暑いのでエアコンをつけていると、どうしても喚起を忘れがちになりますが、しっかり窓を開けて喚起するようにして下さい。夏バテにも気をつけましょう！」との挨拶があった後、衛生委員会を開会する旨を宣し議事に入った。

1. 議長は「労働災害状況」及び「交通災害状況」について、前月はいずれもゼロ災であった旨報告をした。
2. 次に議長は、従業員の前月の労働時間について、別紙「3. 時間外労働状況」に基づき前年同月との対比等説明した。平均・最高ともに昨年同月より若干増えており、最高残業時間においては、時期的なものに関係するが、組織変更に伴う残業との報告があった。また、休日労働の最高時間については、今月もレイアウト変更等の工事立ち合いを担当されている方であり、どうしても人のいない休日に作業をする為、致し方ないと述べた。昨年同月の最高時間の方と同じ方であるが、コロナの影響もあり業務量が少なくなってきた為か、今月は20時間ほど少なくなっていると述べた。尚、80時間を超える方は今月もいなかったとの報告をした。
3. 次に、古澤委員（産業医）から「熱中症等の健康被害、また改めてコロナ禍におけるマスクの使用方法について」というテーマで講話を頂いた。

議長は、他に意見がないことを確認し、コロナ感染者数が増加している中、外でマスクを外す事に抵抗があるが、熱中症を予防するという意味でも、屋外ではなるべくマスクを外す、屋内ではマスクを着用とメリハリをつけ、また委員長の話と重複をするが、窓明け喚起も忘れずに！と述べ、本会を閉会した。

次回は、2022年8月22日（月）15時30分 開催予定

■時間外労働状況					6月
摘 要		当月	前年同月	差異	単位
対象者（パート除く）		75	73.0	+ 2	人
平均労働日数		20.9	20.0	+ 0.9	日
平均休日労働日数		0.1	0.1	- 0.0	日
平均労働時間(年休除く)		155.4	149.1	+ 6.3	時間
残業時間	平均	8.9	8.7	+ 0.2	時間
	最高	45.5	41.3	+ 4.3	時間
休日労働時間	平均	0.6	0.9	- 0.3	時間
	最高	23.5	36.3	- 12.8	時間
残業 + 休日労働	平均	9.4	9.5	- 0.1	時間
	最高	45.5	65.3	- 19.8	時間
	80時間超	0	0	+ 0	人
※残業及び休日労働はいずれも所定労働時間に対する値					



屋外・屋内でのマスク着用について

- マスク着用は従来同様、基本的な感染防止対策として重要です。
一人ひとりの行動が、大切な人と私たちの日常を守ることに繋がります。
- 屋外では、人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合や、距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合は、**マスクを着用する必要はありません。**
- 屋内では、人との距離（2m以上を目安）が確保できて、かつ会話をほとんど行わない場合は、**マスクを着用する必要はありません。**



【屋外】

距離が確保できる

距離が確保できない

マスク必要なし

マスク着用推奨

会話を
する



マスク必要なし

マスク必要なし

会話を
ほとんど
行わない



公園での散歩やランニング、サイクリングなど

徒歩や自転車での通勤など、屋外で人とすれ違う場面

【屋内】

距離が確保できる

距離が確保できない

マスク着用推奨

マスク着用推奨

会話を
する



会話を
ほとんど
行わない

マスク必要なし

マスク着用推奨



通勤ラッシュ時や人混みの中
ではマスクを着用しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、**マスクを着用しましょう。**
体調不良時の出勤・登校・移動はお控えください。



夏場は、熱中症防止の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。

マスクに
関するQ&A



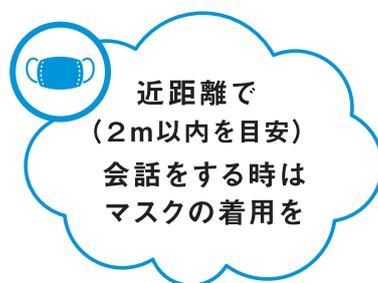


熱中症予防 × コロナ感染防止

熱中症を防ぐために 屋外ではマスクをはずしましょう

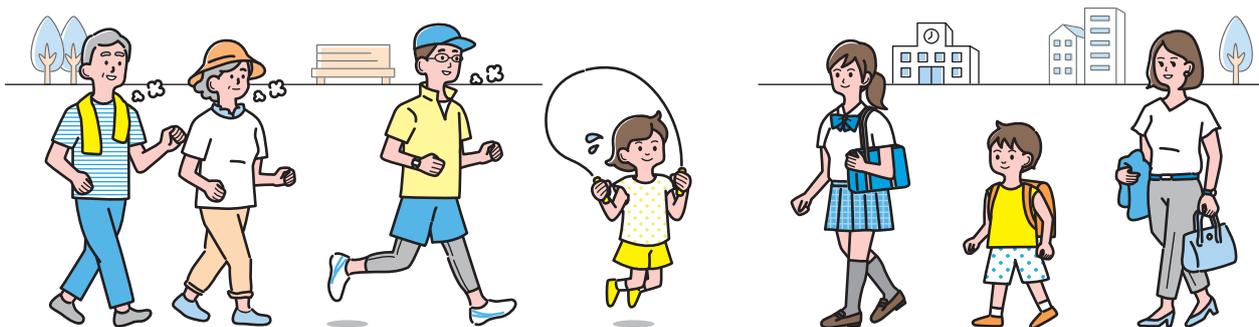
屋外ではマスク着用により、熱中症のリスクが高まります

特に運動時には、忘れずにマスクをはずしましょう



近距離で
(2m以内を目安)
会話をする時は
マスクの着用を

屋外での散歩やランニング、通勤、通学等も
マスクの着用は必要ありません



屋内でも
マスクが必要ない
場合があります

- ・人との距離(2m以上を目安)が確保できて、会話をほとんど行わない場合は、マスクを着用する必要はありません。
- ・マスクを着用する場合でも、屋内で熱中症のリスクが高い場合には、エアコンや扇風機、換気により、温度や湿度を調整して暑さを避け、こまめに水分補給をしましょう。



暑さを避けましょう

- ・涼しい服装、日傘や帽子
- ・少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動
- ・涼しい室内に入れなければ、外でも日陰へ

のどが渇いていなくても こまめに水分補給をしましょう

・1日あたり
1.2L(1.2ℓ)を目安に
コップ
約6杯

1時間ごとに
コップ1杯

入浴前後や起床後も
まず水分補給を

・大量に汗をかいた時は**塩分**も忘れずに

エアコン使用中も こまめに換気をしましょう

(エアコンを止める必要はありません)

注意 一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を循環させるだけで、換気は行っていません

- ・窓とドアなど**2か所**を開ける
- ・扇風機や換気扇を併用する
- ・換気後は、エアコンの温度を**こまめに再設定**

暑さに備えた体づくりと 日頃から体調管理をしましょう

- ・暑さに備え、暑くなり始めの時期から、無理のない範囲で**適度に運動**(「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で**毎日30分程度**)
- ・毎朝など、**定時の体温測定**と**健康チェック**
- ・体調が悪い時は、無理せず**自宅で静養**

水分補給は忘れずに!

知っておきたい 熱中症に関する大切なこと

熱中症警戒アラート発表時は
熱中症予防行動の徹底を!

運動は原則中止。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動してください。

■年齢別／熱中症死亡者の割合

15歳～44歳	1.8%	5歳～14歳	0.1%
45歳～64歳	11.8%	0歳～4歳	0.1%
65歳～79歳	37.0%	不詳	0.1%
80歳以上	49.1%		

出典：厚生労働省「人口動態統計(2020年)」

熱中症による死亡者の
約9割が高齢者

約半数が80歳以上ですが、若い世代も注意が必要です。

■年齢・発生場所別／熱中症患者の発生割合

65歳以上	自宅	道路・駐車場
19～64歳	作業中	
7～18歳	学校	運動中
0～6歳	公衆出入場所	その他・不明

0 20 40 60 80 100%

出典：国立環境研究所「熱中症患者速報(2015年)」を基に作成

高齢者の熱中症は
半数以上が自宅で発生

高齢者は自宅を涼しく、若い世代は作業中、運動中に注意が必要です。

高齢者、子ども、障がいをお持ちの方は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。
周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。